

成績評価について

学科目ごとに100点満点として評価します。ただし、定期試験については、20点を出席点として評価し、試験成績は80点満点で評価。追試験については出席点を含めず試験成績を100点満点として評価します。

演習科目・実習科目については、期末試験にかえて次により評価。20点を出席点として評価し、平常の授業時間内における、筆記試験、実技実習、作品・課題などの評価点を80点満点とします。追試験については追課題などで100点満点として評価。与えられた課題未提出の場合は、欠点扱いとなる場合があります。

各学科目とも100点満点で60点以上を合格とし、不合格の場合は追試験、追課題で60点以上の取得をもって合格とします。ただしその場合の評定は60点となります。

前期のみまたは後期のみ開講される学科目については、それぞれの点数を評定の成績とし、1年を通して実施される学科目については、前期末および学年末の点数の平均点を評定の成績とします。1年を超えて学習する学科目については、学年度毎に評価を行います。

全科目の評定点数(100点満点)の合計点を科目数で除して、平均点を算出します。この平均点をもとに学科・学年ごとの成績順位を決定しています。学生に配布する成績一覧にも順位を記載します。学科・学年ごとに度数分布表を作成し成績の分布を明らかにし、習熟度を測る指標としています。